

# 東北地方の高速道路の無料開放

## 東日本大震災を踏まえた緊急提言(抜粋)

平成23年7月14日

高速道路のあり方検討有識者委員会

[被災者や復旧・復興のための料金施策の適切な改善]

- 6月20日から東日本大震災の被災者や復旧・復興を支援するため、東北地方の高速道路の無料開放を行ったところである。当該措置により、一定の効果が期待されるところであるが、地域間の公平性や渋滞等の交通状況、他の交通機関への影響等について十分検証した上で、適切な改善・見直しを検討することが必要である。

# 東北地方の高速道路の無料開放の概要

H23.6.8記者発表内容

## 1. 被災者支援

○ 東日本大震災による被災者及び原発事故による避難者については、被災証明書等の提示により、東北地方(水戸エリアの常磐道を含む)を発着とする利用を無料開放する。

**実施期間** : 平成23年6月20日(月)午前0:00～ 当面1年間

**対象車種** : 全車種(被災者、避難者が運転または同乗している車両)

## 2. 当面の復旧・復興支援

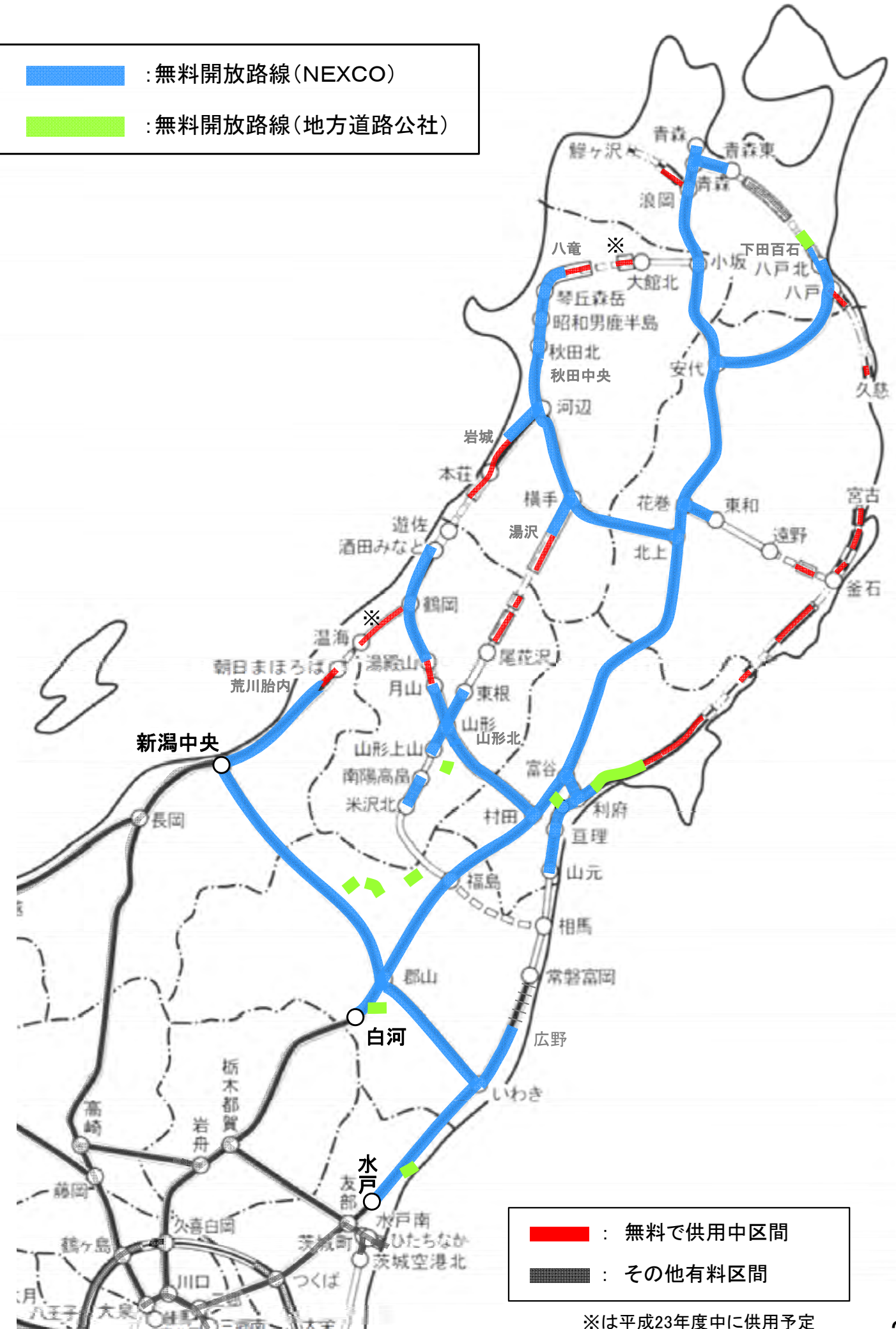
○ 復旧・復興の物資等輸送のため、東北地方(水戸エリアの常磐道を含む)のトラック、バス(中型車以上)については、その緊急性に鑑み、当面無料開放する。

**実施期間** : 平成23年6月20日(月)午前0:00～ 当面8月末まで

**対象車種** : 中型車以上

# 東北地方の高速道路の無料開放対象路線

■ : 無料開放路線(NEXCO)  
■ : 無料開放路線(地方道路公社)



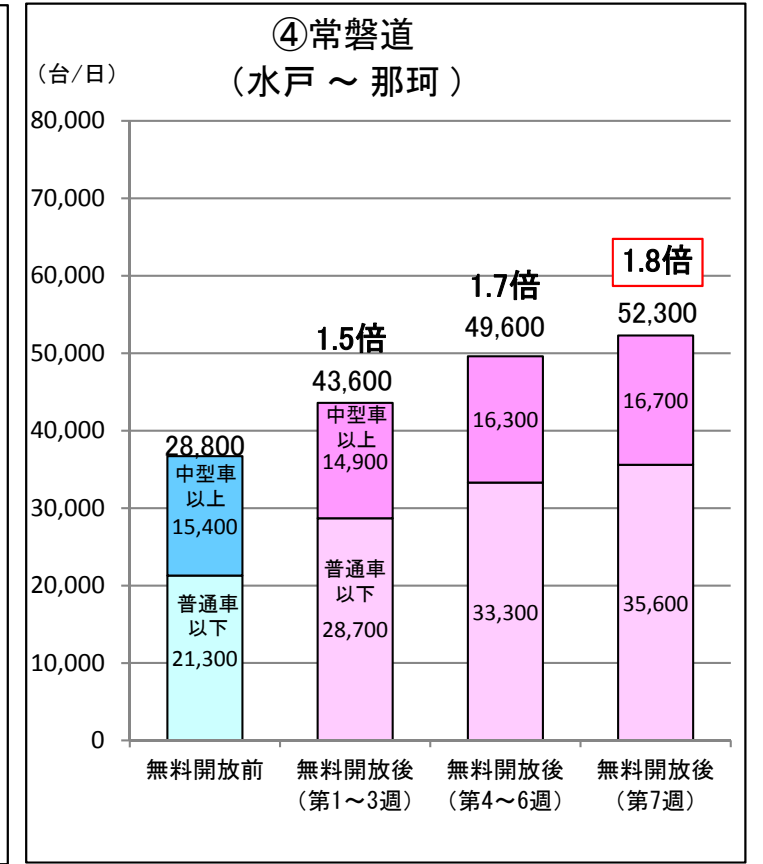
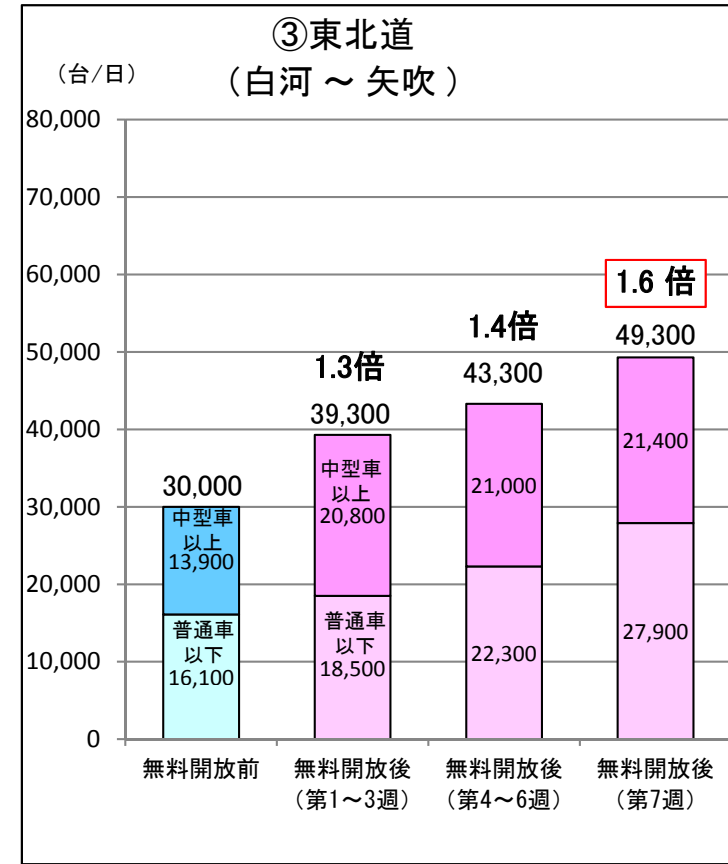
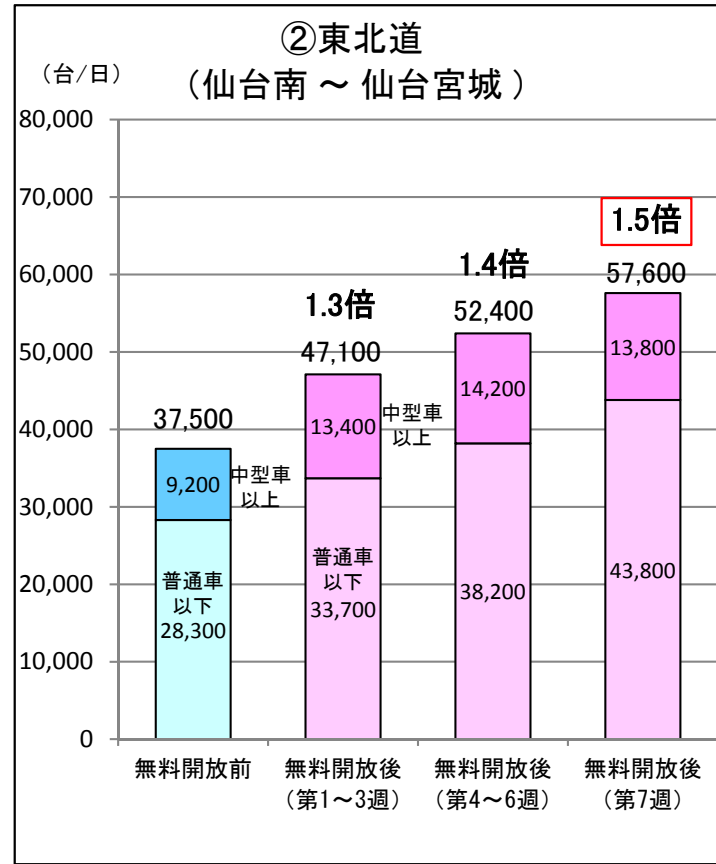
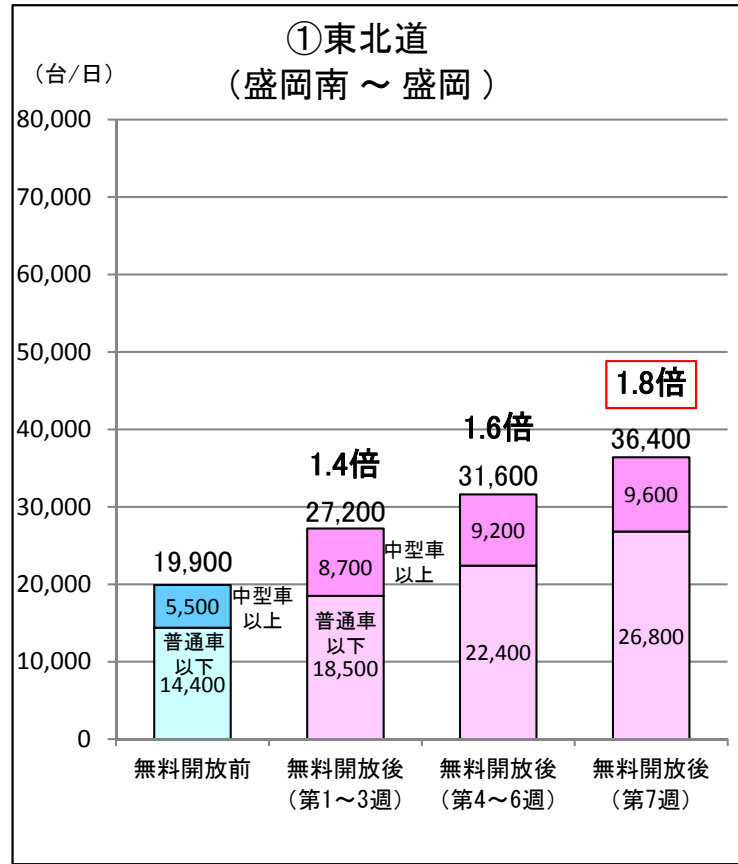
■ : 無料で供用中区間  
■ : その他有料区間

※は平成23年度中に供用予定

# 東北地方の無料開放後の交通量の変化

速報値

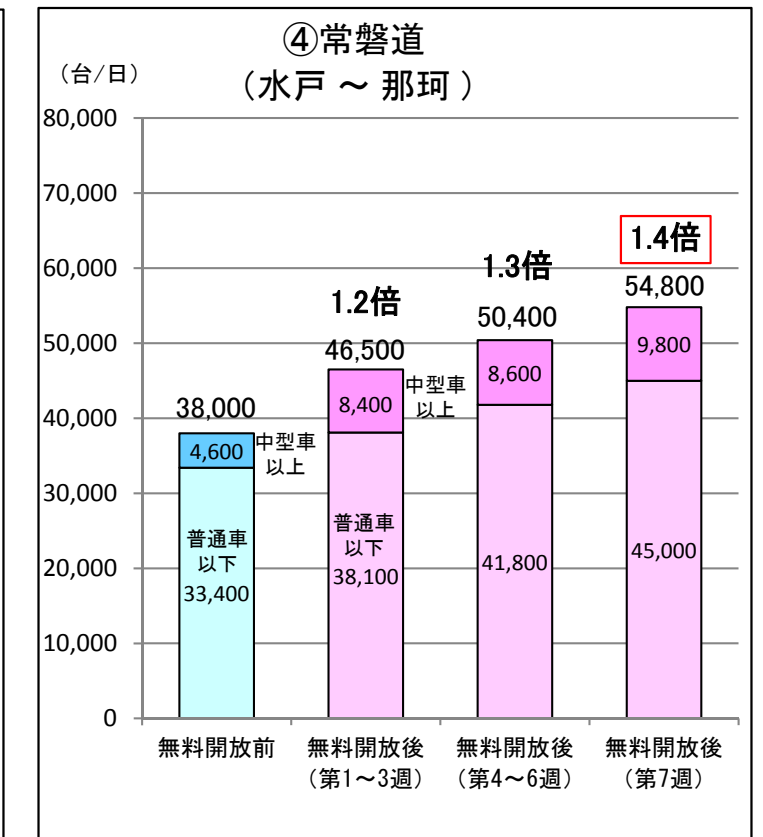
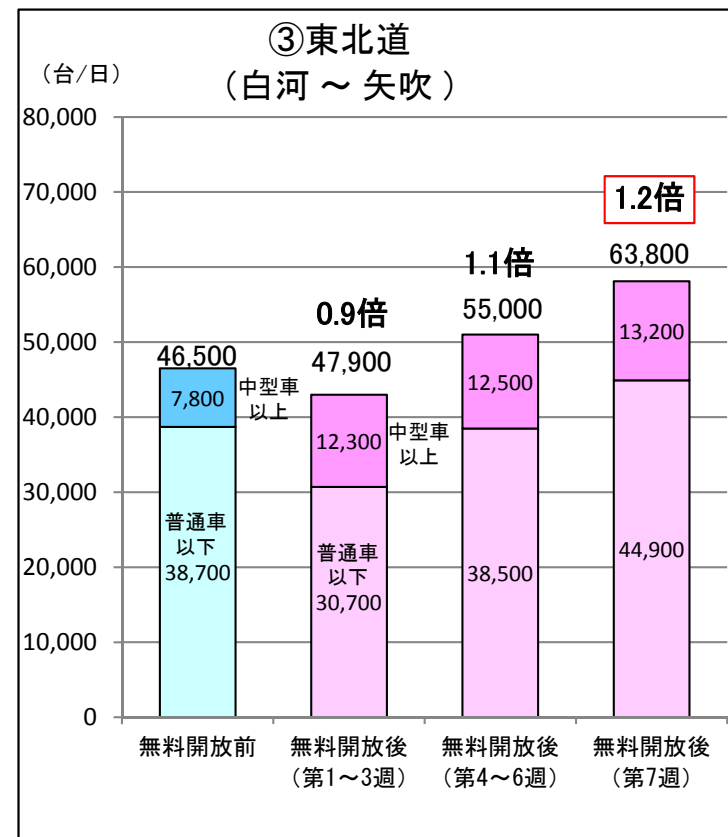
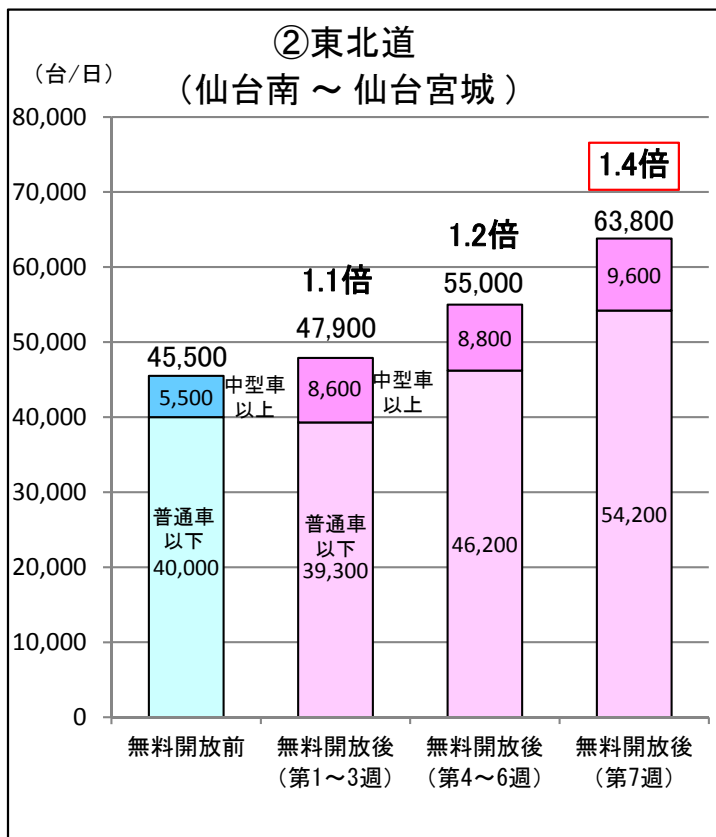
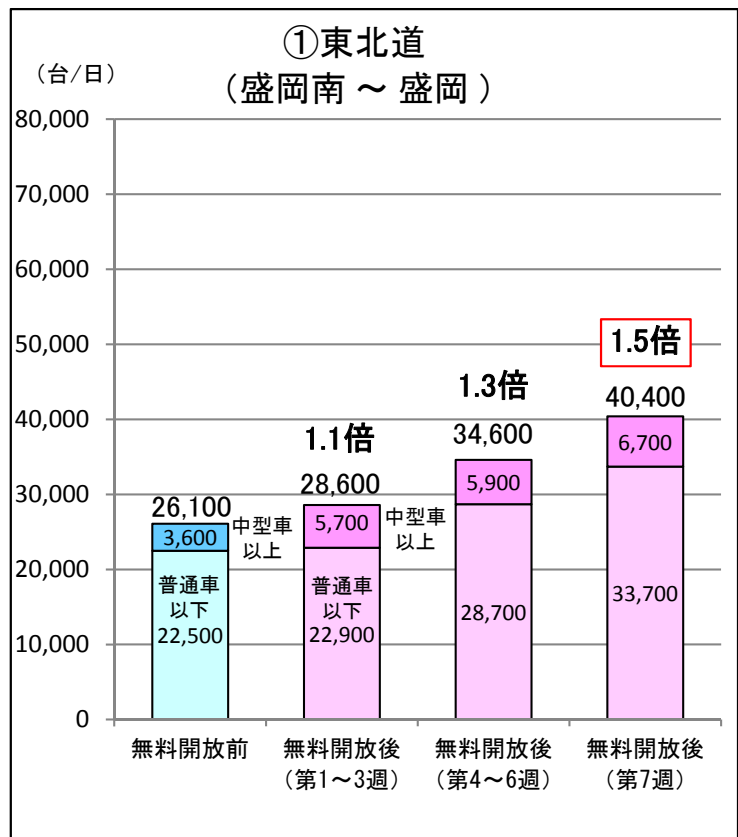
平日



無料開放前: 6月13日(月)～6月17日(金)

無料開放後 第1～3週: 6月20日(月)～6月24日(金)・6月27日(月)～7月1日(金)・7月4日(月)～7月8日(金)、第4～6週: 7月11日(月)～7月15日(金)・7月19日(火)～7月22日(金)・7月25日(月)～7月29日(金)・第7週: 8月1日(月)～8月5日(金)

休日



無料開放前: 6月11日(土)・6月12日(日)

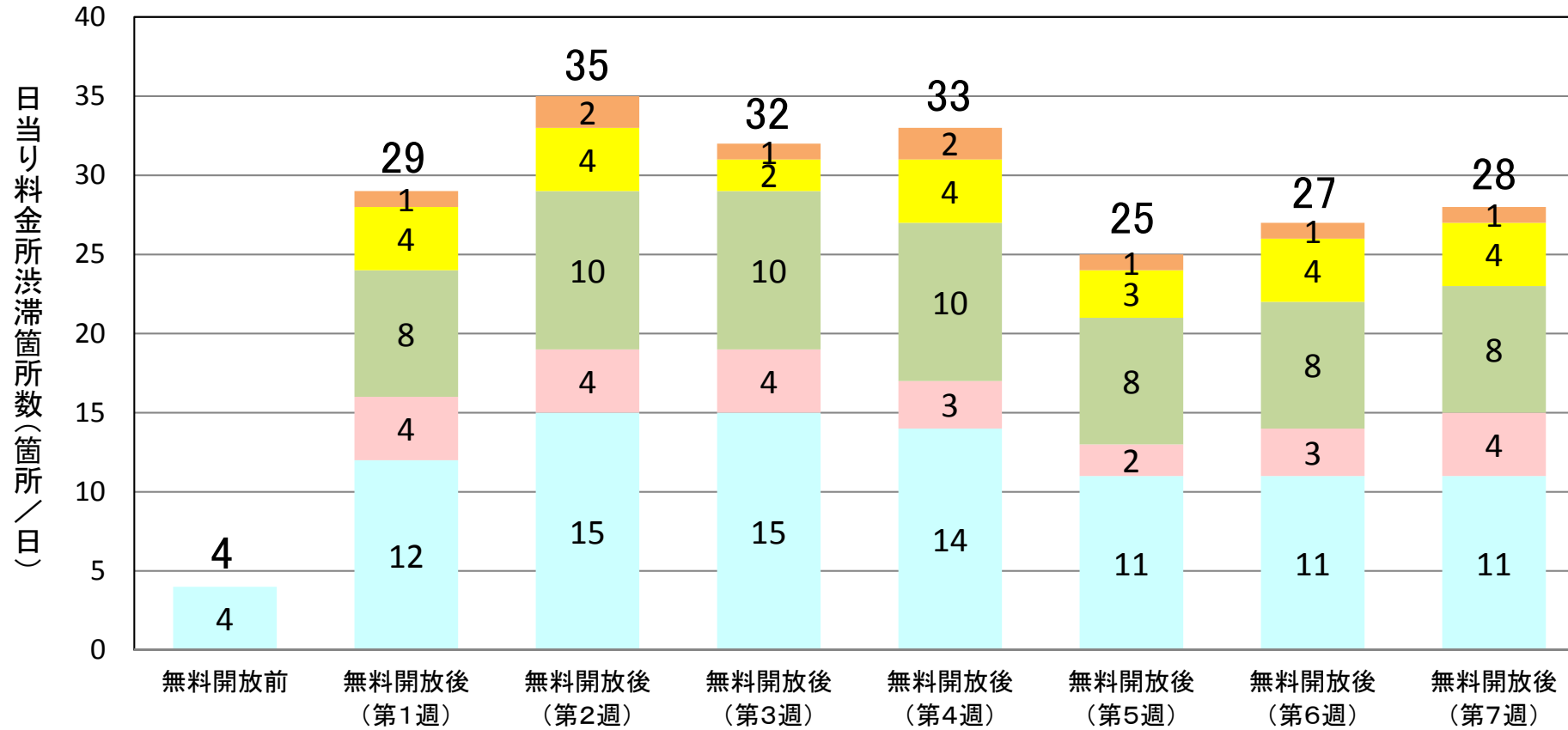
無料開放後 第1～3週: 6月25日(土)・6月26日(日)・7月2日(土)・7月3日(日)・7月9日(土)・7月10日(日)、第4～6週: 7月16日(土)・7月18日(月)・7月23日(土)・7月24日(日)・7月30日(土)・7月31日(日)、第7週: 8月6日(土)・8月7日(日)

# 東北地方の無料開放後の渋滞状況の変化

速報値

## 料金所渋滞 (料金所広場を越える渋滞が発生した料金所)

(無料開放区間の全料金所数: 150IC) 宮城県 茨城県 福島県 岩手県 4県以外



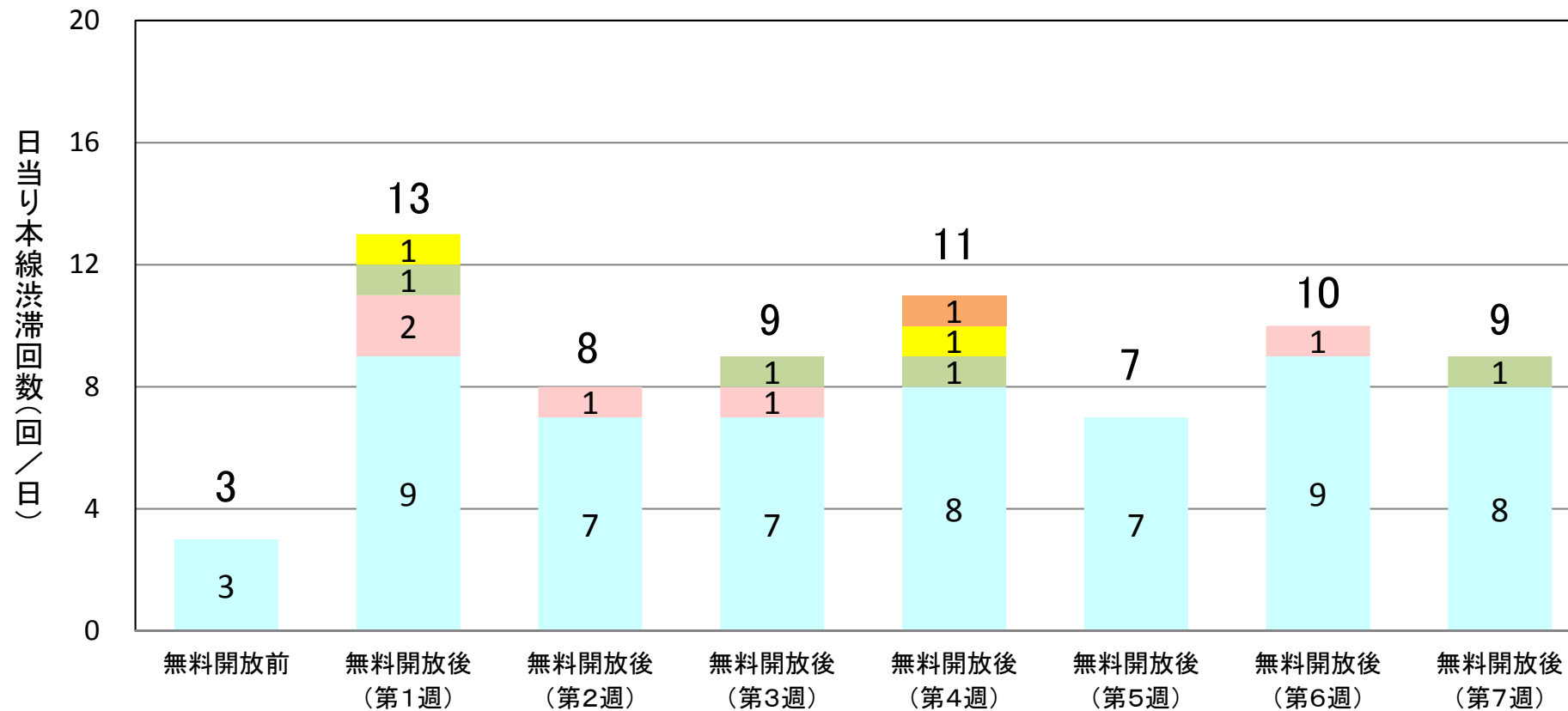
## 料金所渋滞発生日数上位10位

県名	路線名	IC名	日数
宮城県	仙台松島道路	鳴瀬奥松島IC	49/49 ※
福島県	東北自動車道	郡山南IC	47/49
茨城県	常磐自動車道	水戸IC	46/49
宮城県	仙台松島道路	利府中IC	45/49
宮城県	東北自動車道	泉IC	43/49
福島県	東北自動車道	郡山IC	43/49
福島県	磐越自動車道	会津若松IC	42/49
茨城県	常磐自動車道	日立南太田IC	42/49
宮城県	東北自動車道	古川IC	41/49
宮城県	仙塩道路	仙台港北IC	40/49 ※
宮城県	東北自動車道	二本松IC	40/49

※ 無料開放前より渋滞発生

## 本線渋滞 (40km/h以下、1km以上の渋滞)

宮城県 茨城県 福島県 岩手県 4県以外



## 本線渋滞発生回数上位10位

県名	路線名	箇所名	回数
宮城県	仙塩道路	[上]仙台港北IC	83 ※
宮城県	仙台松島道路	[下]鳴瀬奥松島IC	53 ※
宮城県	仙台松島道路	[上]松島大郷IC	35 ※
宮城県	仙塩道路	[下]利府JCT	34
宮城県	仙台南部道路	[上]今泉IC	32 ※
宮城県	仙台東部道路	[下]仙台東IC	19
宮城県	仙台南部道路	[下]今泉IC	18
茨城県	常磐自動車道	[下]水戸IC	16
宮城県	仙塩道路	[下]利府中IC	15 ※
宮城県	仙台南部道路	[下]長町IC	14

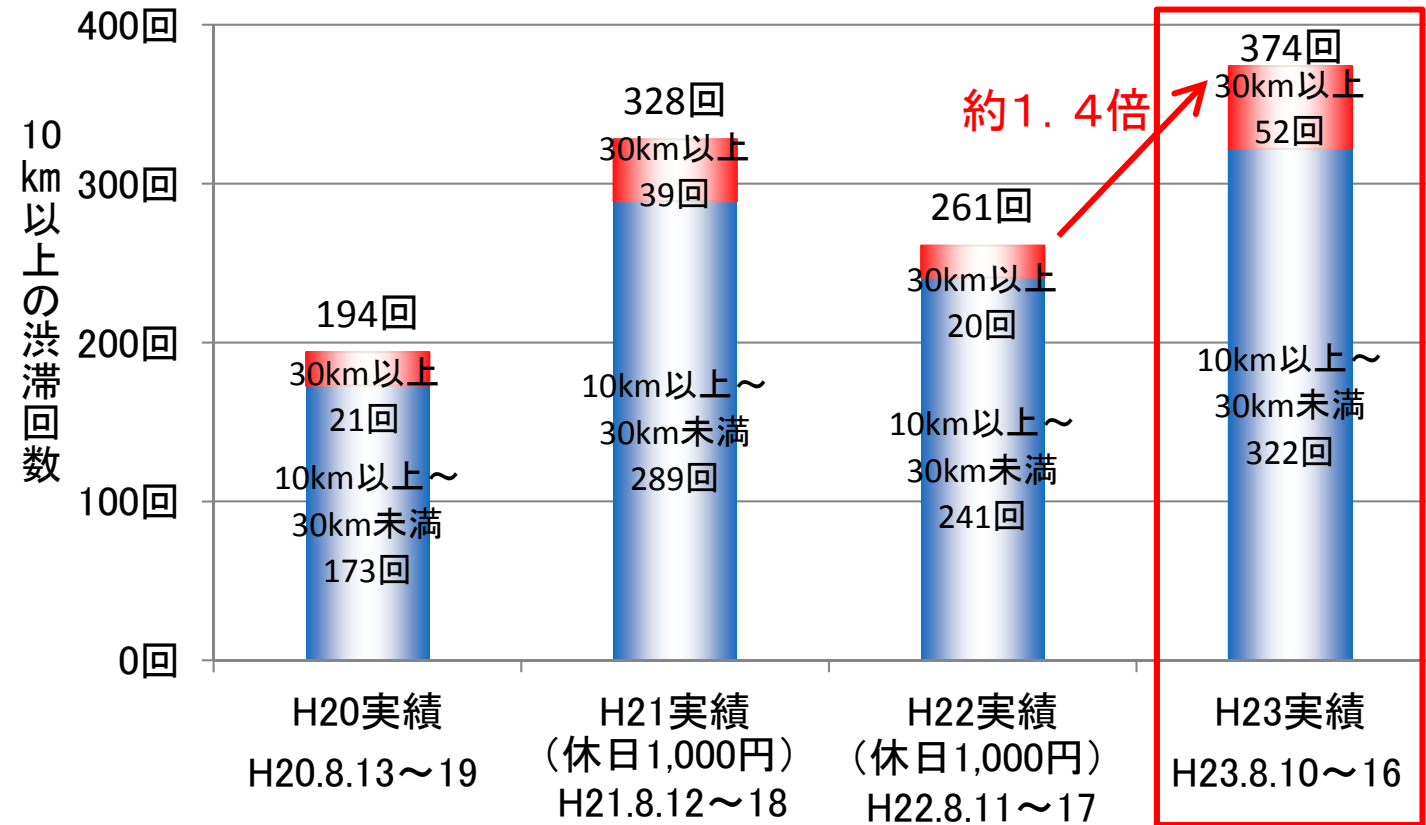
※ 無料開放前より渋滞発生

無料開放前: 6月13日(月)~6月19日(日)  
 無料開放後 第1週: 6月20日(月)~6月26日(日)、第2週: 6月27日(月)~7月3日(日)、第3週: 7月4日(月)~7月10日(日)、第4週: 7月11日(月)~7月17日(日)、  
 第5週: 7月18日(月)~7月24日(日)、第6週: 7月25日(月)~7月31日(日)、第7週: 8月1日(月)~8月7日(日)

# 高速道路におけるお盆の渋滞状況

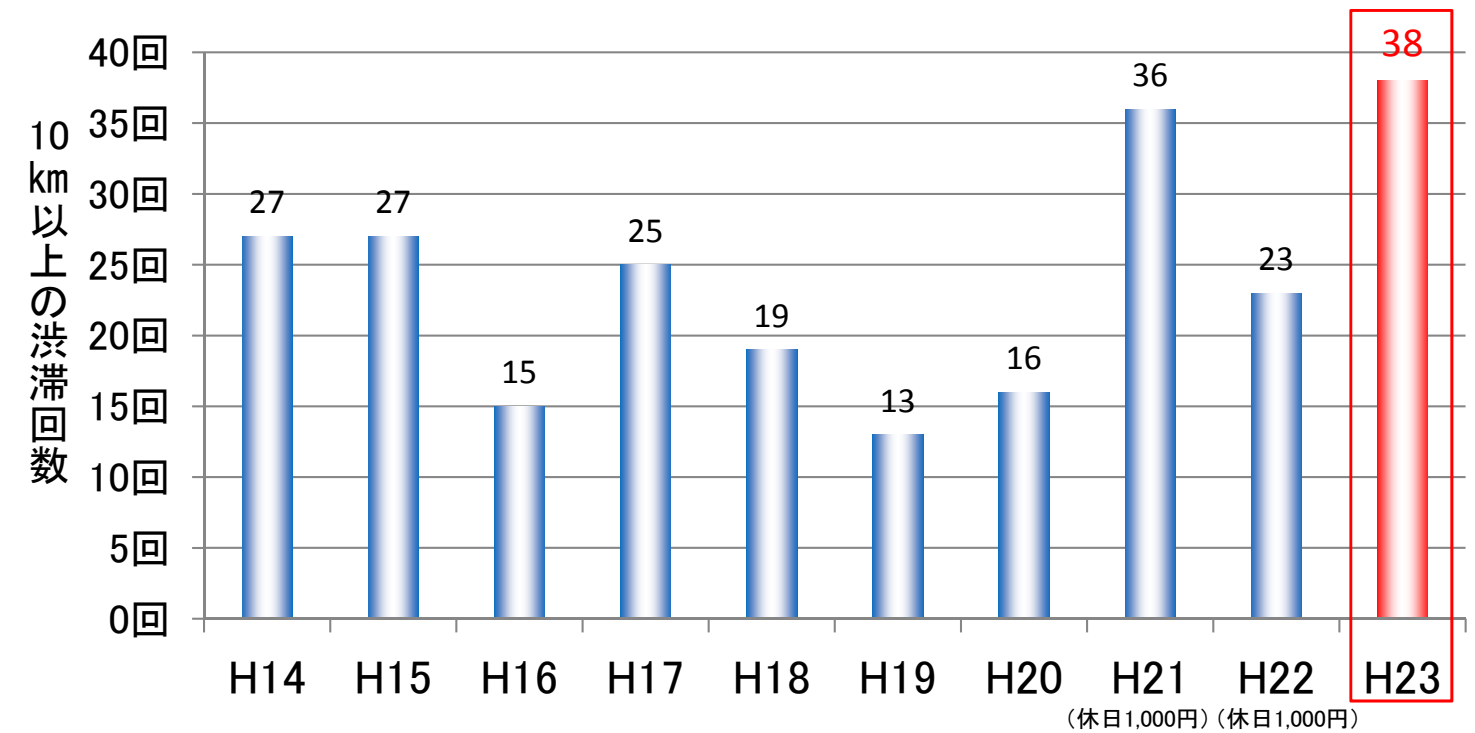
## [全国のお盆の渋滞状況]

○ 全国的高速道路で休日1,000円の渋滞を上回る既往最大の渋滞が発生



## [東北地方の渋滞回数※の推移]

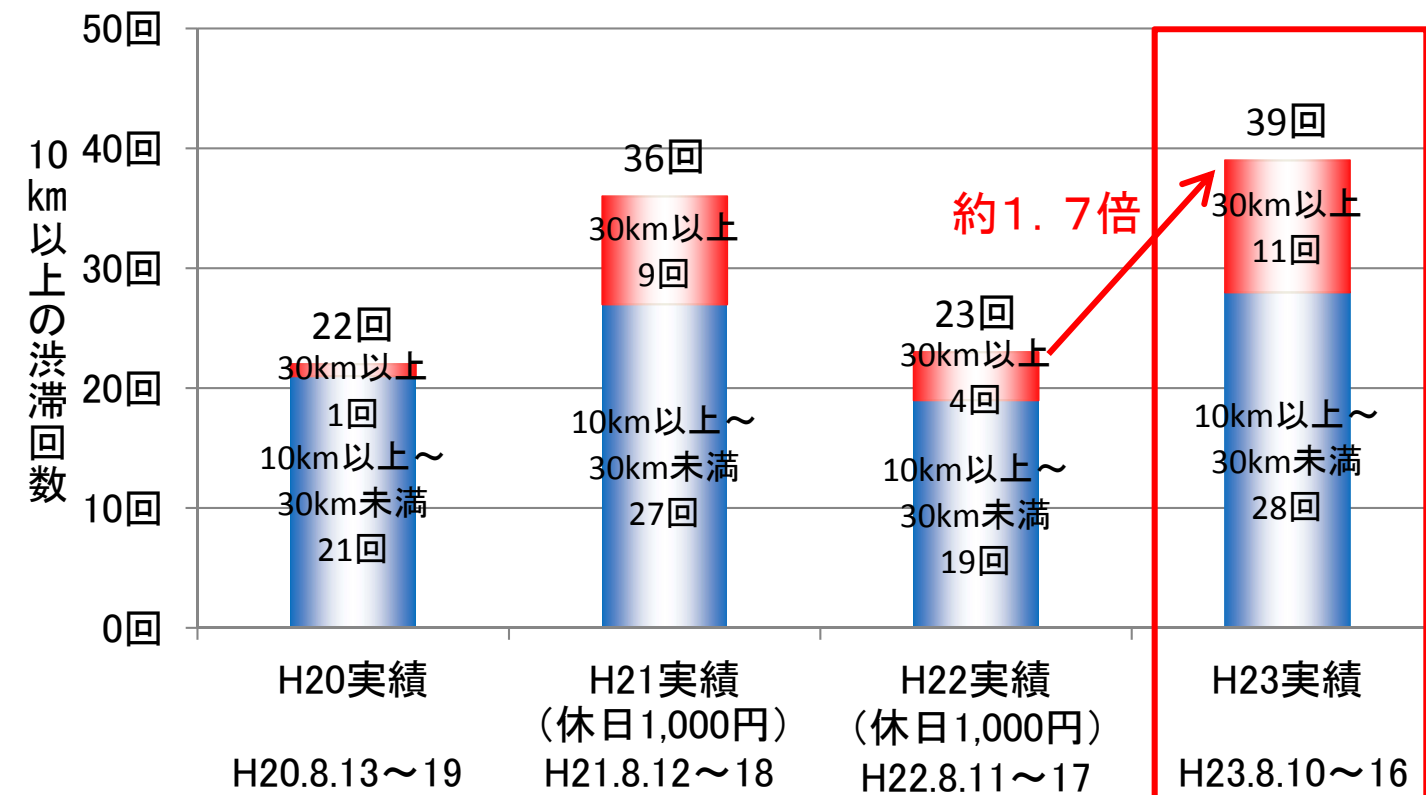
○ 東北地方では休日1,000円の渋滞を上回り、過去10年間で最大の渋滞が発生



※東北支社管内において、お盆期間(7日間)に10km以上の渋滞が発生した回数

## [東北地方の無料開放区間のお盆の渋滞状況]

○ 東北地方の無料開放区間の10km以上の渋滞回数はH22に比べ約1.7倍に増加



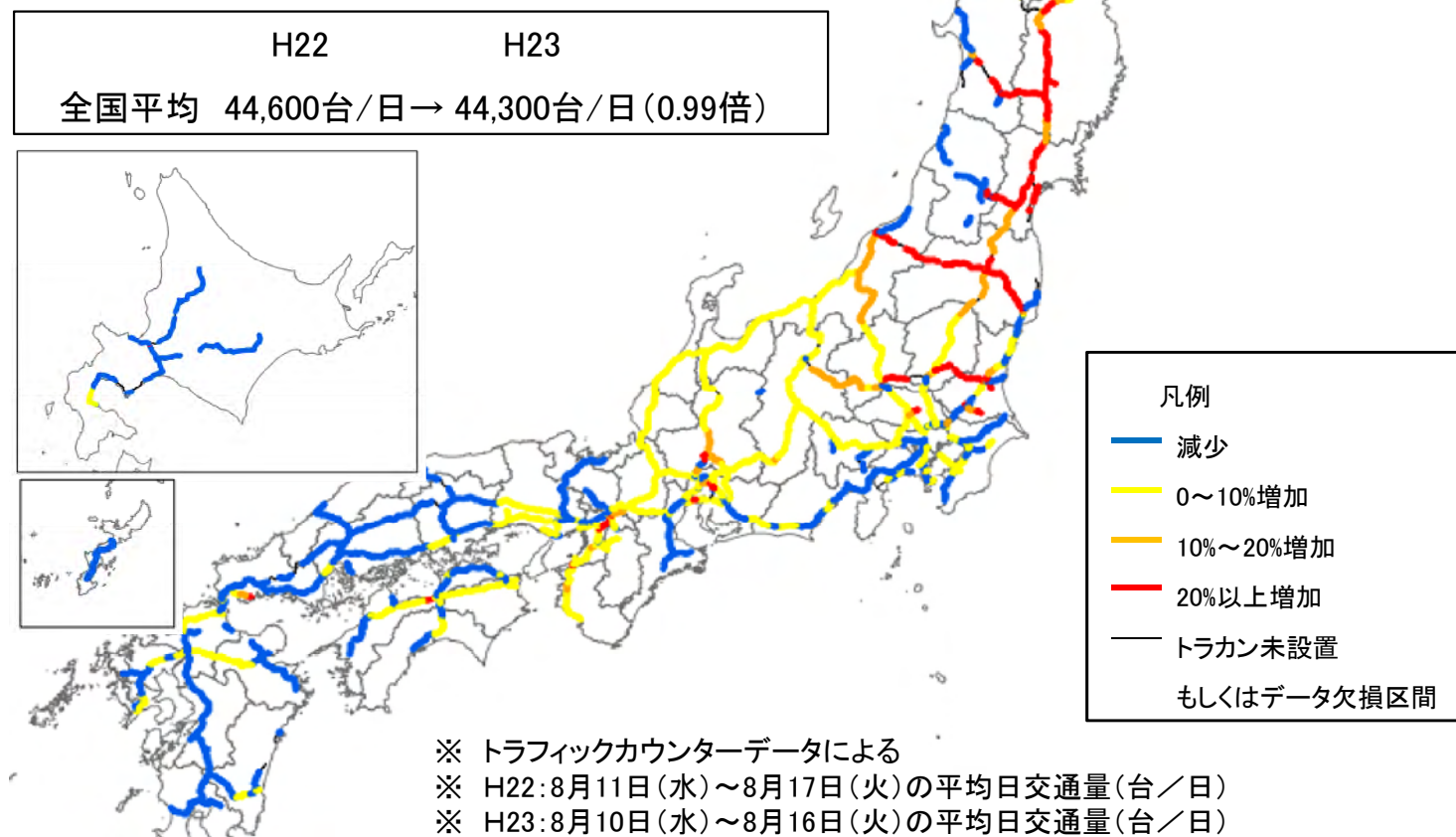
## (参考) 東北無料開放区間におけるH23お盆の渋滞長[上位5箇所]

順位	路線	上下	発生日	渋滞発生箇所	渋滞延長
①	東北道	下	8月13日(土)	あだたら 安達太良SA付近	60.9km
②	東北道	下	8月12日(金)	福島西IC付近	53.0km
③	東北道	下	8月13日(土)	一関IC付近	52.2km
④	東北道	上	8月16日(火)	つきだて 築館IC付近	46.3km
⑤	東北道	下	8月13日(土)	おおひら 大衡IC付近	45.0km

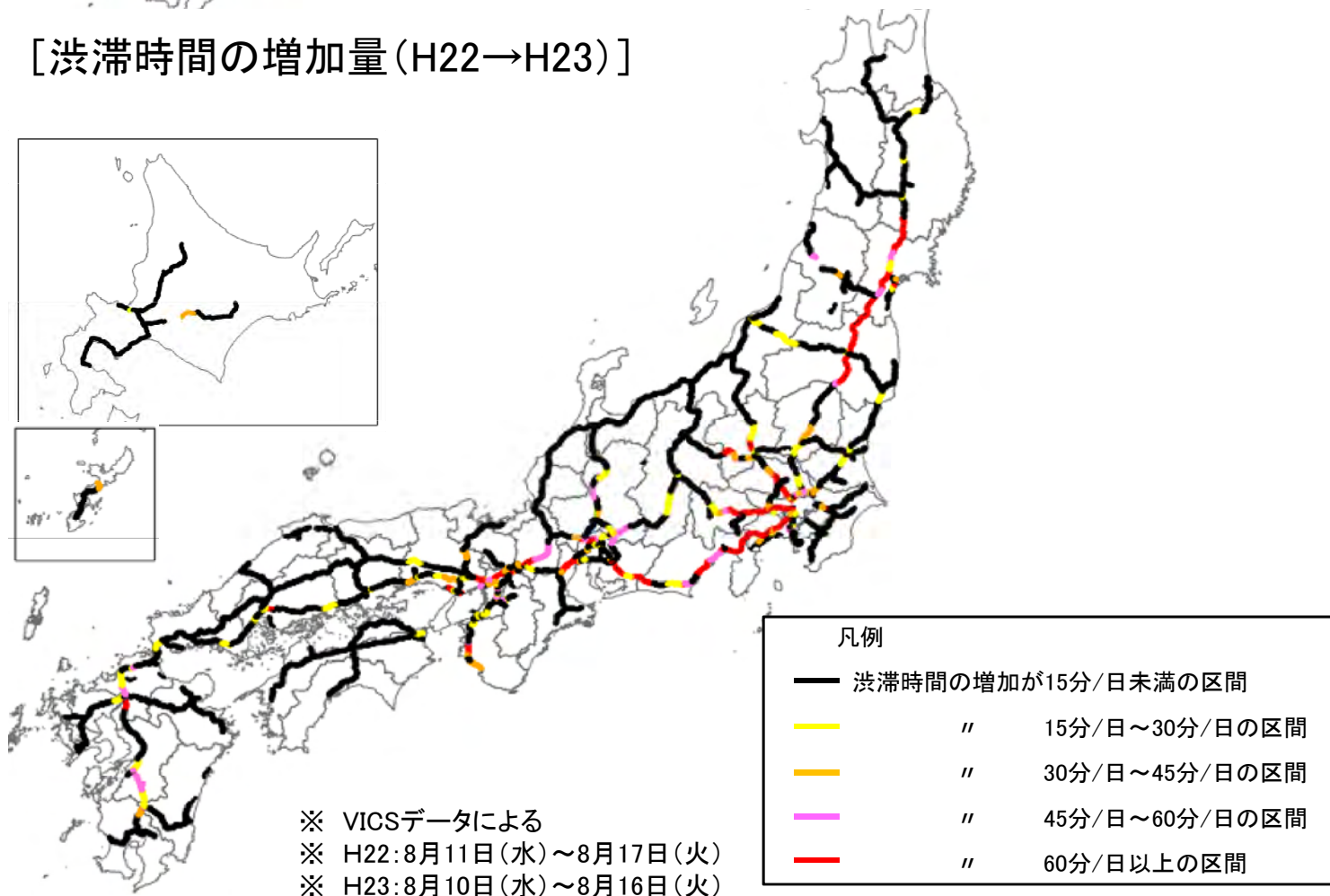
# 高速道路におけるお盆の渋滞の要因

○ 東北地方を除き断面交通量は大きく増加していないが、東名や中央道等で大幅に渋滞が増加

[断面交通量の変化(全車、H22→H23)]

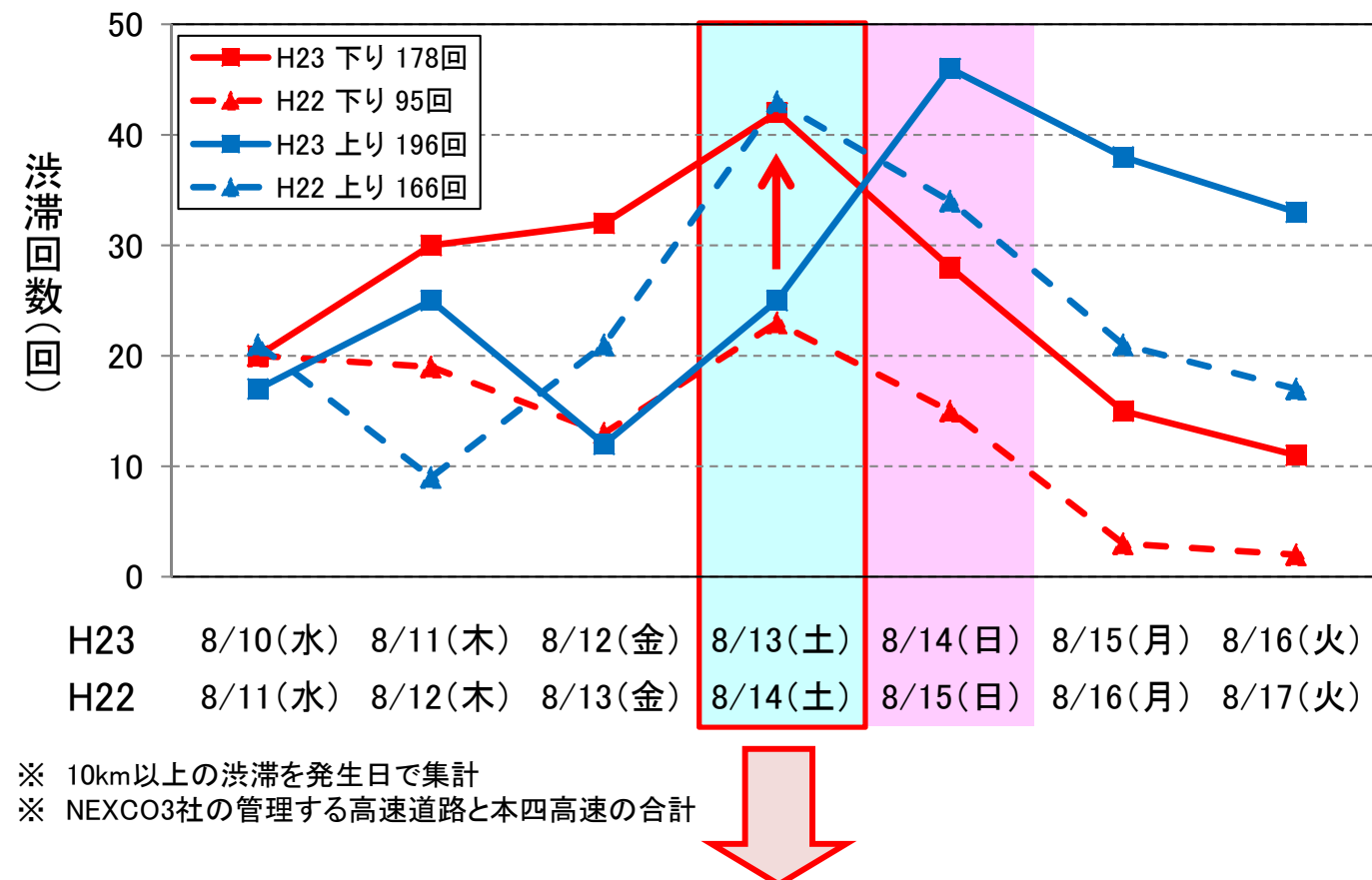


[渋滞時間の増加量(H22→H23)]

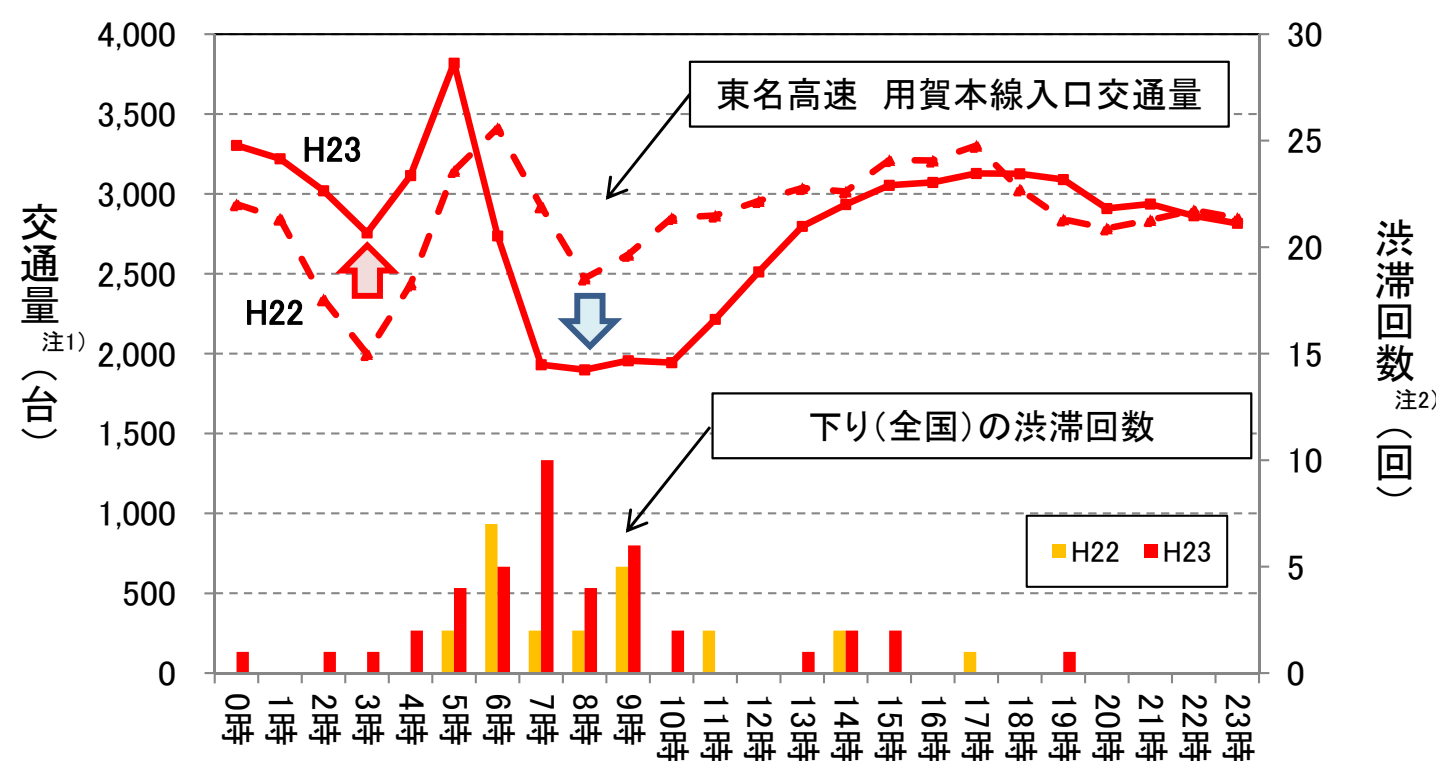


○ 下り線の渋滞が大幅に増加しており、特に早朝時間帯での利用の集中が大きな増加要因と考えられる

○上下線別の渋滞回数の比較



○時間帯別渋滞回数の比較(下り線、土曜日比較)



注1) トラフィックカウンターデータによる

注2) 10km以上の渋滞を発生日で集計

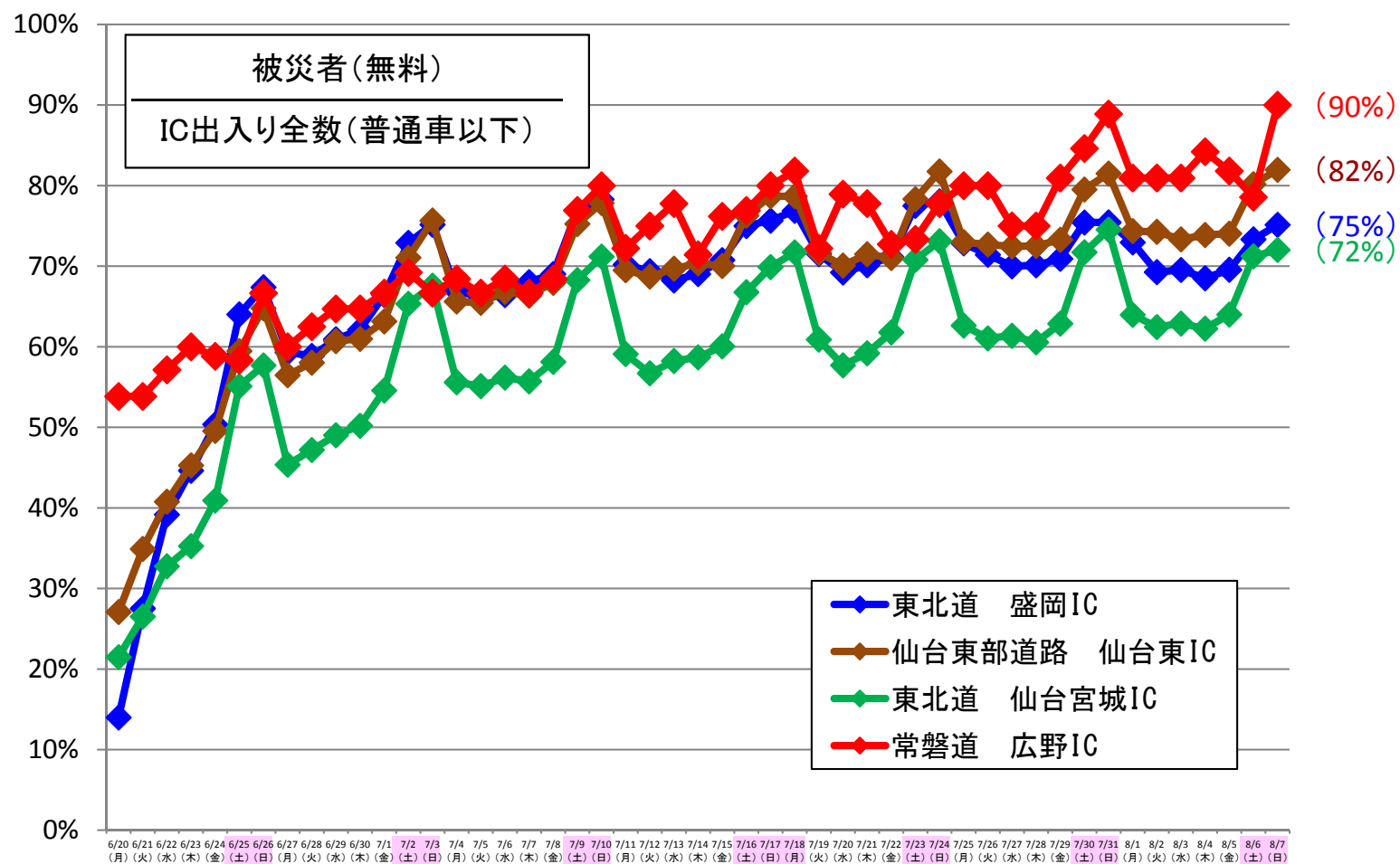
NEXCO3社の管理する高速道路と本四高速の合計

※ H22:8月14日(土)

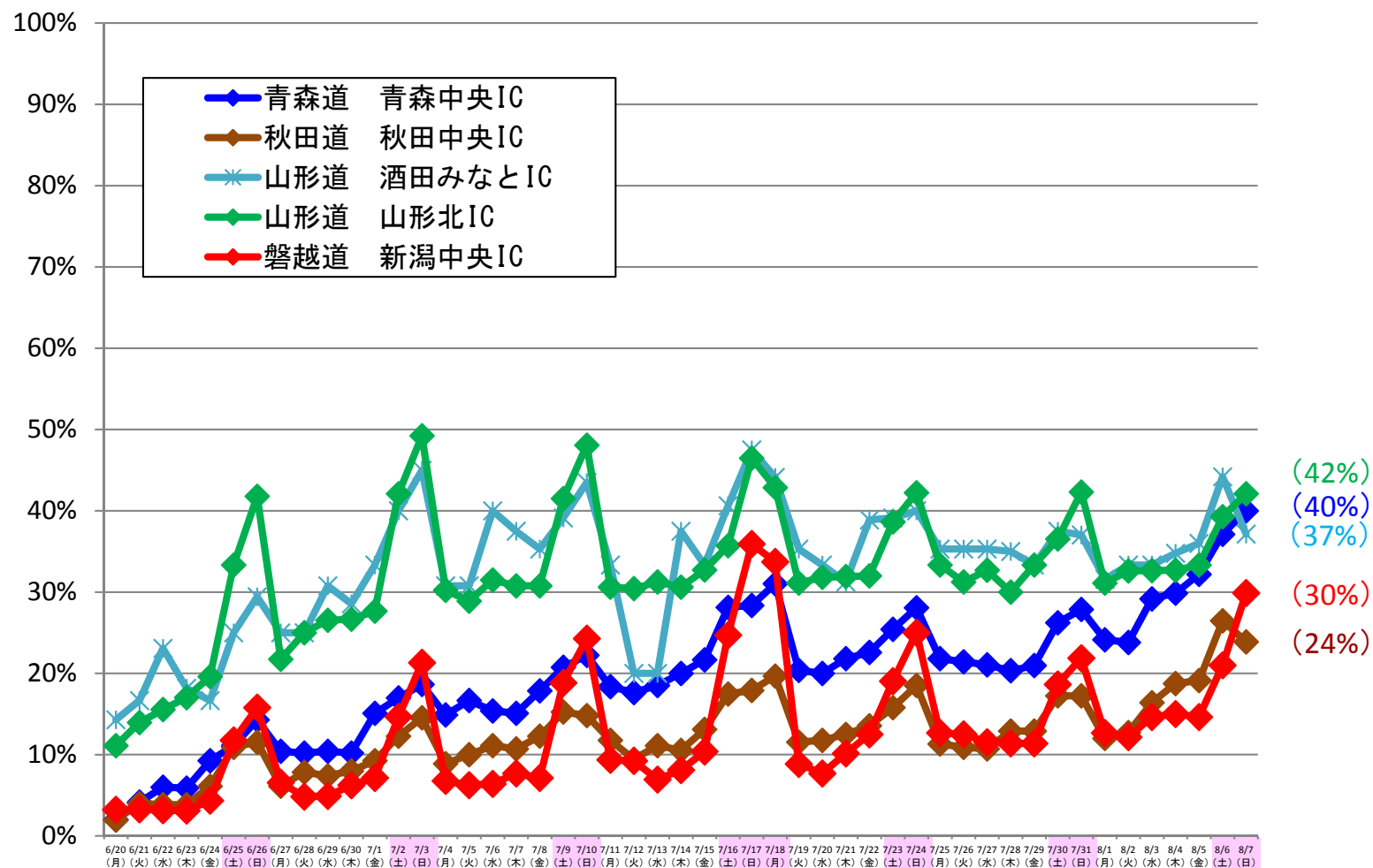
※ H23:8月13日(土)

# IC出入り交通量(普通車以下)に占める被災者の割合

## ■東北道、常磐道 等



## ■青森道、秋田道、山形道 等



# 主要な県における被災証明書等の発行状況

	発行枚数※1 (万枚) [被災証明書+罹災証明書]	(参考1) 世帯数※2 (万世帯)	(参考2) 世帯数に対する 発行枚数の割合 (%)
青森県	35	57	61%
岩手県	40	50	80%
宮城県	99	91	109%
福島県	85	75	113%
茨城県	87	112	78%
栃木県	7	75	9%
合計	353	460	77%

※1: NEXCO東日本調べ(7/19時点)

※2: 平成22年住民基本台帳



# 端末ICにおけるトラックのUターン状況

## [Uターン車両の推移]

### <常磐道 水戸IC>

	①大型車利用台数	②うちUターン台数	②／①
7/15(金)※	519台/h	72台/h	14%
7/22(金)	503台/h	67台/h	13%
7/27(水)	485台/h	62台/h	13%
8/4(木)	471台/h	58台/h	12%
8/9(火)	493台/h	47台/h	10%
8/17(水)	359台/h	36台/h	10%

### <常磐道 那珂IC>

	①大型車利用台数	②うちUターン台数	②／①
8/4(木)	318台/h	14台/h	4%
8/9(火)	353台/h	16台/h	4%
8/17(水)	234台/h	9台/h	4%

### <東北道 白河IC>

	①大型車利用台数	②うちUターン台数	②／①
8/4(木)	175台/h	30台/h	17%
8/9(火)	217台/h	24台/h	11%
8/17(水)	118台/h	16台/h	13%

### <磐越道 新潟中央IC>

	①大型車利用台数	②うちUターン台数	②／①
8/4(木)	236台/h	41台/h	17%
8/9(火)	233台/h	36台/h	15%
8/17(水)	184台/h	23台/h	13%

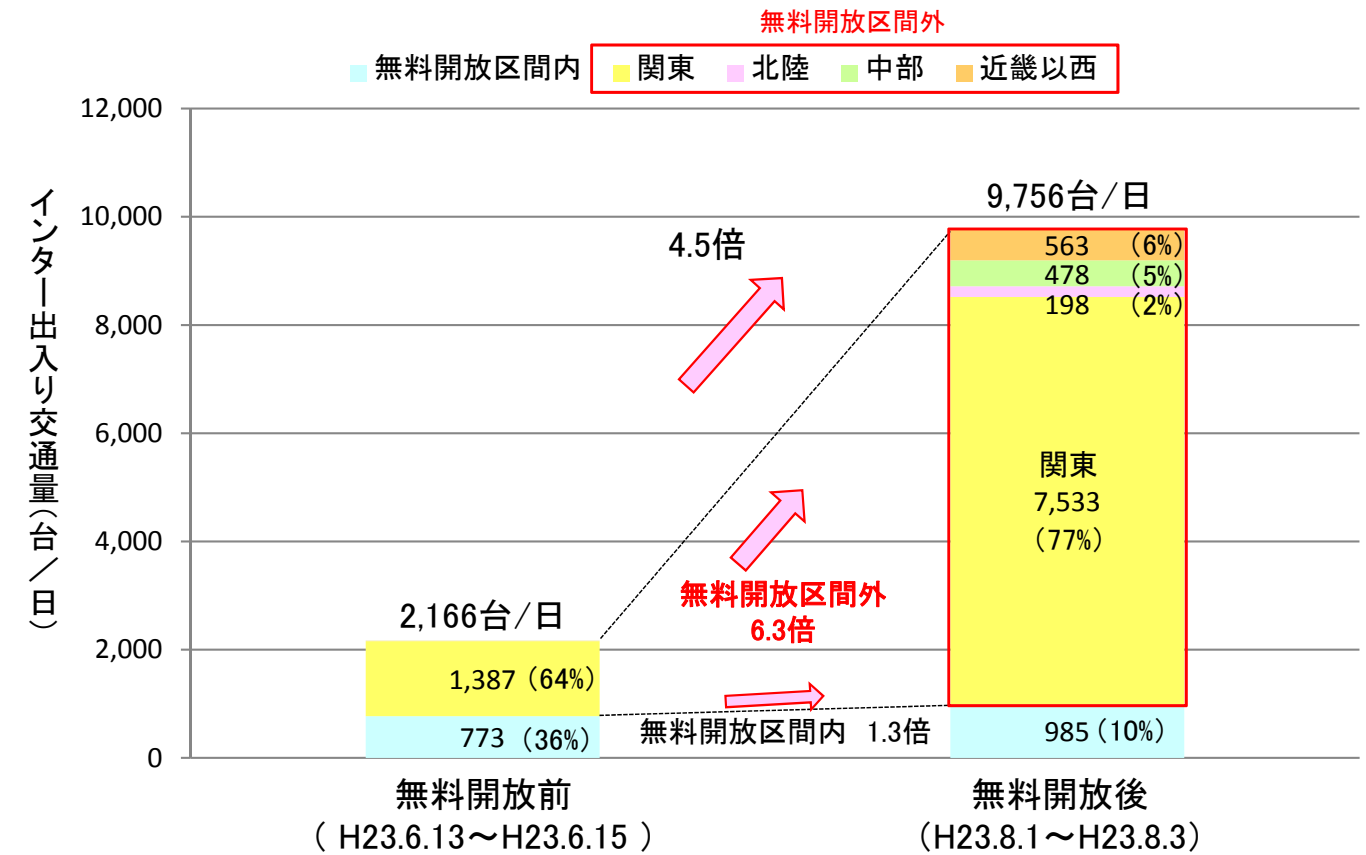
注)ナンバープレート調査

(同一車両は1台としてカウント・ICを出入りした車両のうち、1時間以内に再入場した車両をUターンとしている)

注)計測時間は7:00～19:00の12時間を基本とする

※ 15:00～18:00の3時間計測による

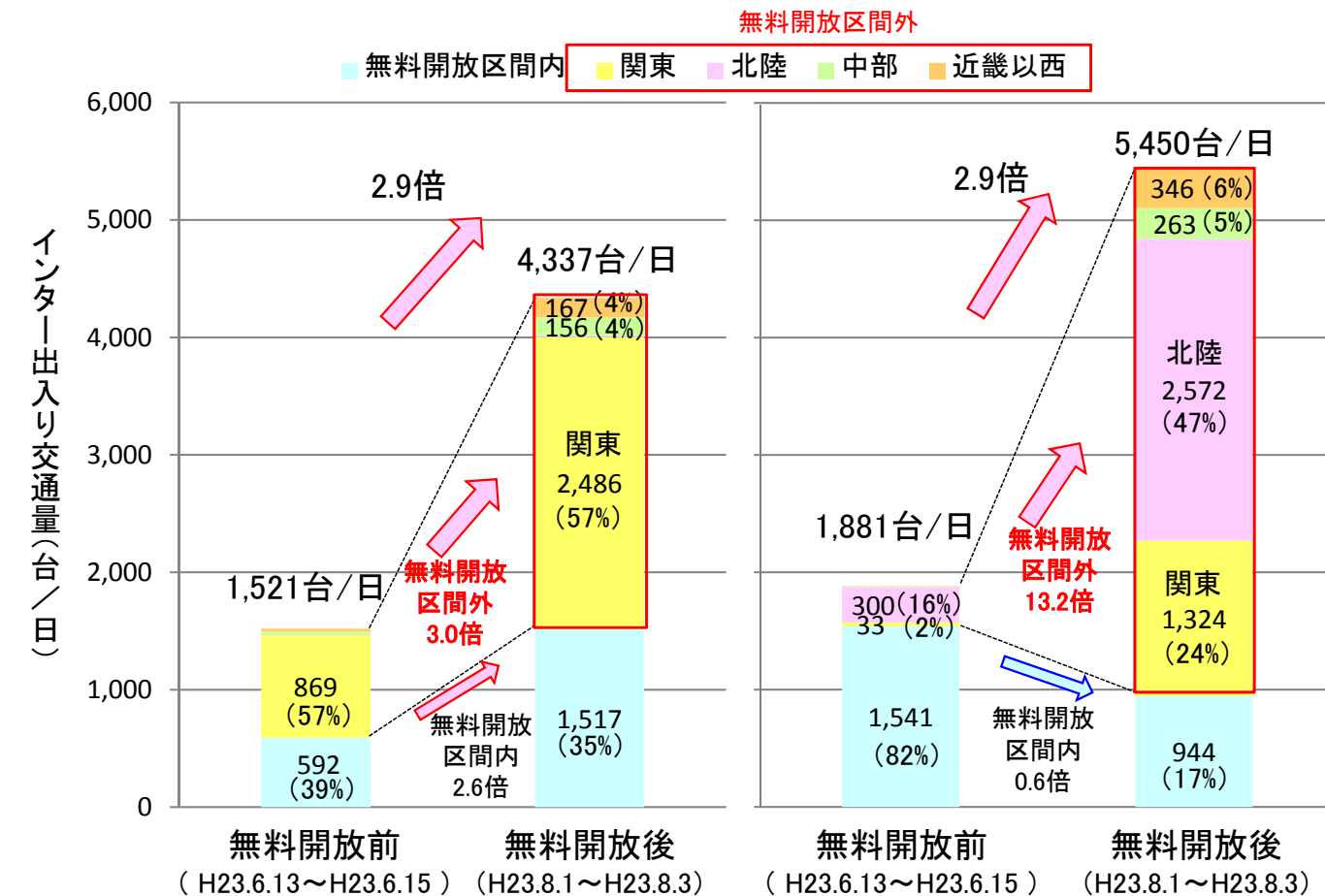
## [水戸ICの出入り交通量の発着地の内訳(中型車以上・無料車両)]



## [白河IC、新潟中央ICの出入り交通量の発着地の内訳(中型車以上・無料車両)]

### <東北道 白河IC>

### <磐越道 新潟中央IC>



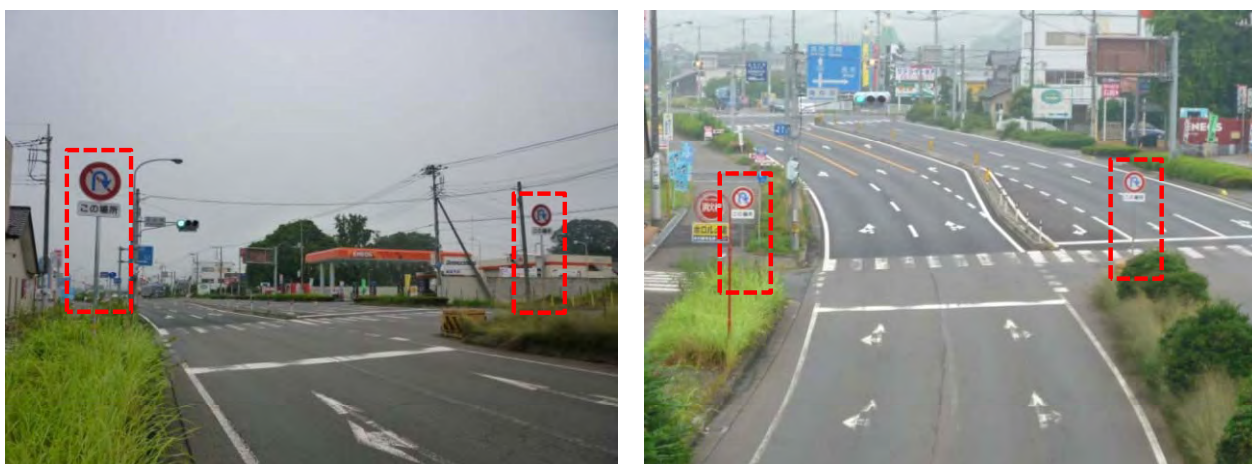
# トラックのUターン対策

## ○ 周辺道路への注意喚起看板設置(7/25～)



みなみなかつぼ

## ○ 国道50号南中坪交差点でのUターン禁止(7/26～)



## ○ 啓発チラシの配布(8/10～)

- ・SA・PA等での配布
- ・トラック協会からトラック事業者へ配布

## ○ トラック協会によるUターン車両の是正指導(8/1～8/5)

# 料金所の渋滞対策

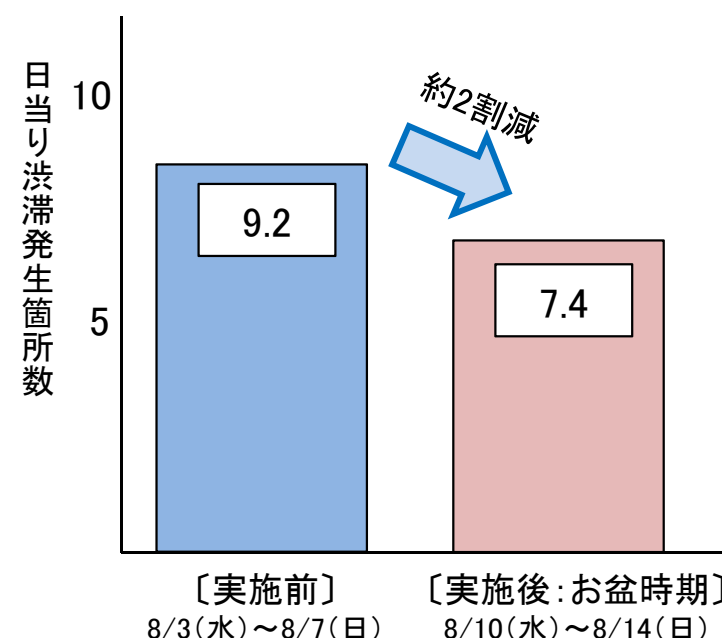
## 1. 複数名収受による処理時間の短縮

- ・料金所ブース内に2名配置し、被災証明書等の確認作業を効率化(渋滞の特に激しい22料金所で実施中)
- ・1台あたりの処理時間は約3/4に短縮(19秒/台⇒15秒/台)

### [ 複数名収受による効果実績(お盆の渋滞の増減) ]

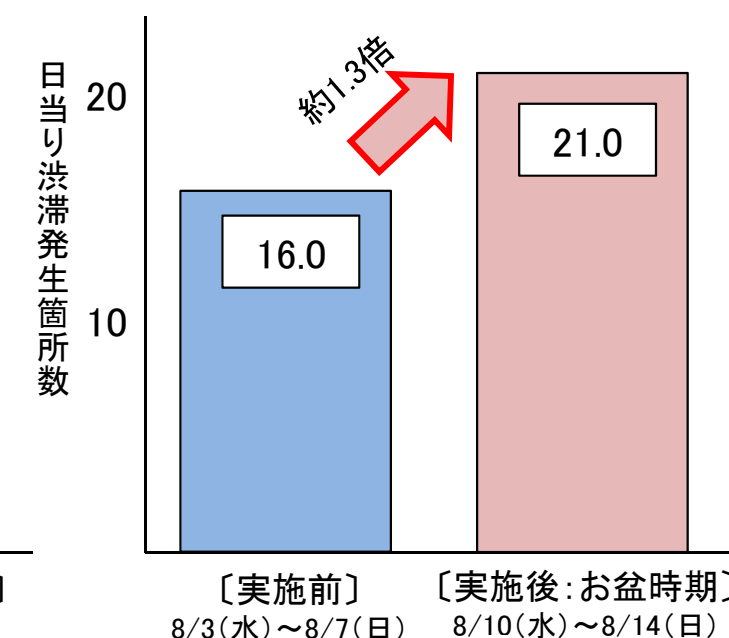
複数名収受実施中の料金所(15箇所)

※8/8(月)から複数名収受を開始した料金所



その他渋滞している料金所(72箇所)

※6/20(月)以降、料金所広場をこえる渋滞が発生した料金所



## 2. 混雑料金所の全レーンの開放

- ・ETC利用率の向上に伴い閉鎖していたレーンについて、人員が確保された箇所から、順次一般レーンとして開放  
→41料金所58レーンを追加で開放済

## 3. その他

- ・クリアファイルを配付し、必要書類をまとめて提出してもらうよう依頼

# (参考)東日本大震災で被災した高速道路の本復旧工事の予定

東日本大震災により生じた路面の段差等を復旧するための工事を以下の通り実施

○工事(規制)日時 : 平成23年9月5日～平成24年12月

工種	内容等	平成23年度						平成24年度														
		8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
工事	東北エリア	冬期期間*											冬期期間*									
	関東エリア																					

\* 冬期期間においても、施工可能日は工事を実施予定

○工事規制 : 昼夜連続車線規制(土日・連休・混雑期を除く)

○復旧工事概要 : 舗装など4,000箇所への復旧工事

全部を24工区に分け、  
各工区で1IC間ずつ車線規制を実施

○渋滞予測 : 一規制あたり最大40km程度  
(無料開放後の交通量を基に算定)

## 〈工事範囲〉

